

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	737	土地改良施設維持管理適正化事業	会計	01	一般会計
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を实践する	款	06	農林業費
			項	01	農業費
			目	05	土地改良事業費
担当部課名	阿山支所 産業建設課		細目	101	土地改良事業管理経費
作成者氏名	服部 伊久夫	連絡先	43 - 1544		細々目
				02	土地改良施設維持管理適正化事業

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	整備補修が必要と認められた土地改良施設	老朽化した土地改良施設を整備補修することにより、耐用年数が向上する。
本年度事業内容	整備補修が必要と認められた土地改良施設の適正な整備補修を行います。 松林上池補修 取水施設補修 1式	
運営主体	直営 (委託先:)	民間委託等
市内の類似施設	根拠法令・要綱等	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	0.4	0	0
人件費合計(A)	2,880	0	0
支出内訳(千円)			
事業費(B)	4,000	0	0
委託料	147		
工事請負費	3,823		
その他	30		
合計(A+B)	6,880	0	0
財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	3,600		
受益者負担	200		
その他特財	200		
一般財源	2,880	0	0

上記 ~ に関する特記事項

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
整備補修施設件数	件	1					

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
整備採択箇所数	採択要件を満たす地区のみが事業化できるため採択箇所数を指標とする。	件	1 目標 ()		
		件	目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

土地改良施設の老朽化が進んでおり、今後本事業で補修する施設の増加が見込める。このことから今後、益々本事業の採択要望件数が多くなると思われる。
--

必要性	4	国、県が各々30%の補助率で、受益者負担の軽減を図る制度であり、土地改良施設の耐用年数向上を図るには不可欠な制度であり、今後も積極的に本制度を活用する必要がある。	総合評価 A
有効性	4		
達成度	4		
効率性	4		